



独自のコーティング技術で、研究開発での難題
量産工程での課題ブレイクスルーをサポート

薄膜

はがれ
にくい

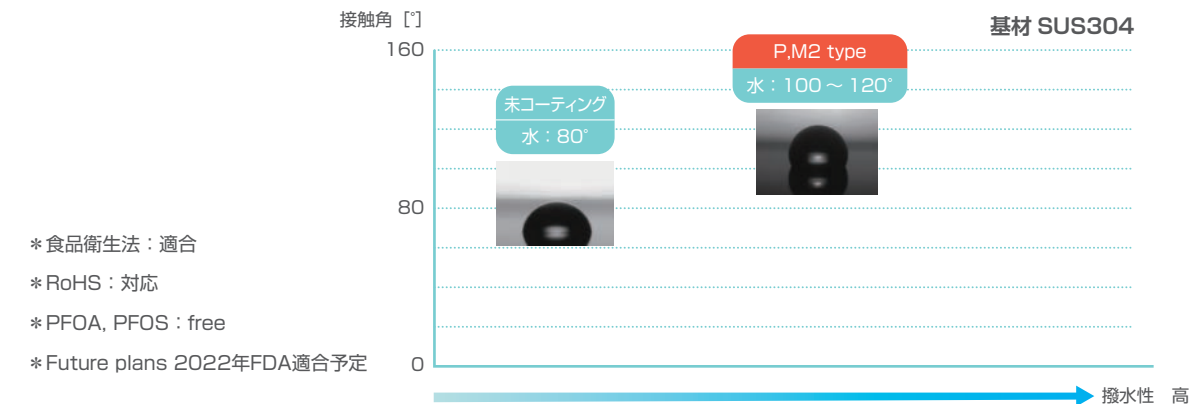
高硬度

●ラインナップ一覧（比較表）

特性	撥液		耐熱・絶縁	低凝着・耐摩耗
Type	P	M2	PR	PH
標準膜厚 [μm]	～ 0.5	-	～ 1	～ 1
硬さ [Hv] 参考値	～ 1800			
耐熱温度 [$^{\circ}\text{C}$] 参考値※	～ 100	-	～ 400	～ 300
処理可能材料	金属、樹脂部品	メタルマスク	金属、樹脂部品	

※基材や使用条件など様々な要因の影響を受けます。詳細は、弊社にご相談ください。

●撥液性比較



* 食品衛生法：適合

* RoHS：対応

* PFOA, PFOS：free

* Future plans 2022年FDA適合予定

P type

撥液

食品設備くっつき防止

(汚れ対策・洗浄性改善・
ふるい用メッシュの目詰まり防止)

●ふるい用金属メッシュへのコーティング

コーティングによりメッシュへの
粉体付着を防止します。



コーティング有り

コーティング無し

<https://jcty.jp/>

JCコート P



動画はこちら

撥水とは

ハスは英語でロータス(lotus)と言い、ハスの葉の撥水効果をロータス効果と呼びます。撥水性は液体の表面が固体と接するところで、液面と固体面からできる角である「接触角」で表すことができます。接触角が 0° に近いほど撥水性は悪くなり、接触角が 180° に近いほど撥水性は向上します。

JC コートは独自の表面処理技術により
液体の接触角のコントロールを実現

撥液 P type



はじきがよい

M2 type

撥液

メタルマスク

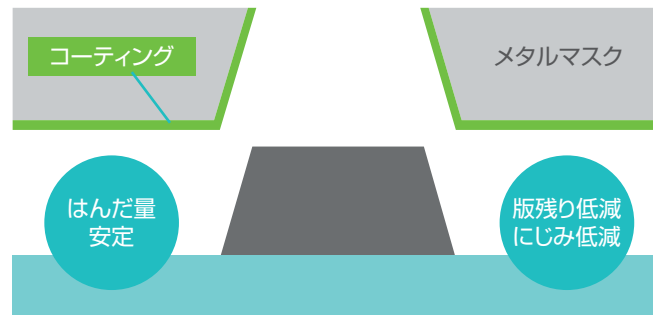
●M2 コートのメリット

クリーニング回数の削減で印刷タクトが短縮

印刷品質の安定により検査エラー数の削減・工程効率アップ

クリーニング回数の削減で洗浄副資材が削減

●M2 コートのイメージ



●印刷後 メタルマスクの裏側 処理無し

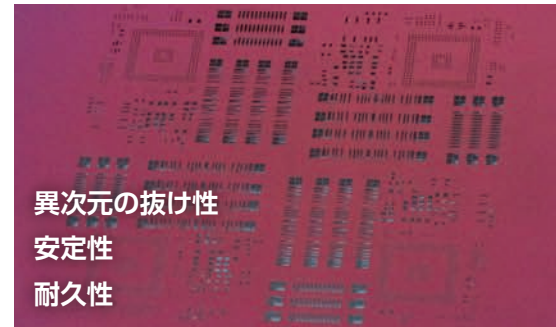
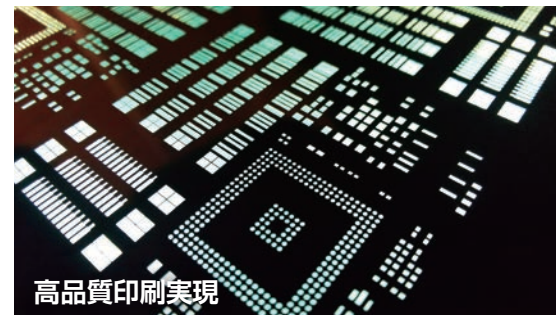


M2 コート 処理有り



にじみが改善されています

●SMT メタルマスク M2 コート



●改善事例



A 社様

小型チップ部品（0603 サイズ）印刷時のニジミが無くなり連続印刷しても全く問題ない



B 社様

BGA 部の直行率バラツキが 100% 近くに改善されてクリーニング頻度も 1/4 に



C 社様

狭ピッチ QFP 部のはんだ形状安定により検査疑似エラーも減少、タクトも改善

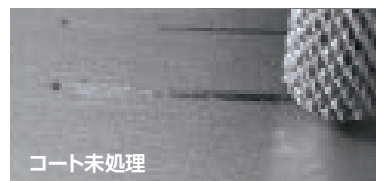
PR type

耐熱・絶縁

●耐熱性 SUS 基材上の JC コート PR のスクラッチ試験※



JC コート PR
(350°C・10min 加熱後)



コート未処理

高温環境下でも使用可

※試験機： 新東科学株式会社 トライボギア HHS-2000
試験条件： 一定荷重往復測定、移動距離 15mm、移動速度 5mm/sec、往復回数 30 往復、引き針、SK 材・先端角 60°・R0.1、荷重 500g

●撥液 P type との比較

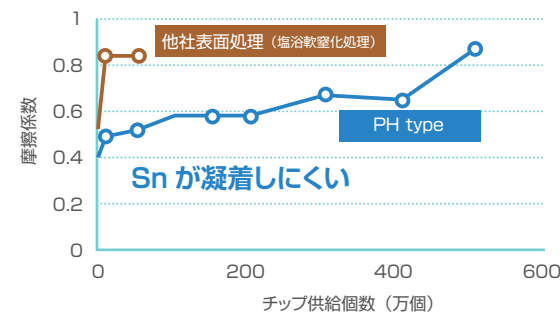
特性	耐熱・絶縁	撥液
Type	PR	P
標準膜厚 [μm]	～ 1	～ 0.5
硬さ [Hv] 参考値	～ 1800	
耐熱温度 [°C] 参考値※	～ 400	～ 100
処理可能材料	金属、樹脂部品	

※基材や使用条件など様々な要因の影響を受けます。詳細は、弊社にご相談ください。

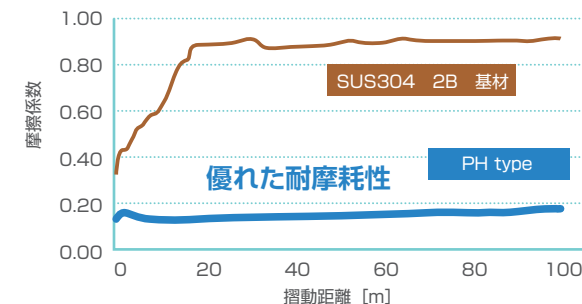
PH type

低凝着・耐摩耗

●低凝着性 パーツフィーダー比較



●耐摩耗性 ボール・オン・ディスク試験 (基材：SUS304 2B)※



※荷重：1N、ボール材質：SUJQ2、ボールサイズ：6mm、回転半径：3mm、回転速度：20rpm

●撥液 P type との比較

特性	耐熱・絶縁	撥液
Type	PH	P
標準膜厚 [μm]	～ 1	～ 0.5
硬さ [Hv] 参考値	～ 1800	
耐熱温度 [°C] 参考値※	～ 300	～ 100
処理可能材料	金属、樹脂部品	

※基材や使用条件など様々な要因の影響を受けます。詳細は、弊社にご相談ください。

JCコート Q&A

JCコートとは何ですか？

弊社独自技術により撥水等の機能を持たせた表面処理です。

JCコートにはどんな種類がありますか？

主な機能で分けて3タイプございます。

- 撥水撥油のJCコートP
- 硬質膜のJCコートPH
- 耐熱性に優れたJCコートPR

他社の撥水コーティングとの違いは？

- (1) 膜厚が極めて薄いため、基材の寸法、形状を変化させませんので、設計面での考慮は不要です。
- (2) 塗るタイプの撥水コーティングと比べて、基材に強固に密着しますので耐久性が全く違います。

汚れ防止の効果はありますか？

JCコートPが、汚れ防止(防汚性)の効果で多くの御客様で好評をいただいております。

清掃を楽にしたいのですが

JCコートPは、汚れが落ちやすくなる効果で、多くの御客様で清掃時間の短縮などの改善効果が出ております。

耐摩耗の効果はありますか？

JCコートPHは、硬質で且つ摩擦係数が低い特長がありますので、耐摩耗性の効果が期待できます。

処理可能な材質は？

ステンレスなどの導電性基材全般に対応可能ですが、不向きなものもございます。樹脂は、PET等のフィルム材への対応が可能ですが、不向きなものもございます。詳細はご相談ください。

対応不可や苦手な材質は？

金属でも、亜鉛や銅など、不向きな材質がございます。樹脂は、対応不可の材料もございます。詳細はご相談ください。

処理可能な形状・サイズは？

金属は、平板・立体形状品いずれも対応可能ですが、形状によっては対応不向きな場合も御座います。樹脂は、薄い材料(フィルム等)への対応が可能ですが、立体形状品は対応不向きです。詳細はご相談ください。

撥水の耐久性は？

塗るコーティング(撥水剤)とは異なり、基材に強固に密着しますので耐久性が全く違います。基材の種類や状態の影響を受けますので、実際の試作での評価をお勧め致します。

ひっかいても大丈夫？

JCコートによって、傷つきにくくする効果が期待できます。何によってひっかか、基材の材質によっても異なりますので、詳細はご相談ください。

耐酸、耐アルカリはどうですか？

JCコートPH、PRIは、高い耐酸、耐アルカリ性がございます。PIについては、強アルカリには不向きです、pH10以下での御使用をお願いします。

部分的なコーティングできますか？

対応は可能です。御依頼の内容によっては困難(対応不可)の場合がございます。具体的には御連絡・ご相談ください。

1個、少量でも対応可能か？

対応可能です。具体的には御連絡・ご相談ください。

食品衛生法の適合は？

食品、添加物等の規格基準(昭和34年 厚生省告示第370号)の器具又は容器梱包 基準に適合しております。

RoHSの対応は？

RoHSも対応しております。